

市議会健康福祉委員会における質問・意見等

質問・意見等		市回答・市の考え方
1	千葉県居住支援法人協議会ともしっかりと連携して進めてもらいたい。	来年度のネットワークには参加いただきたいと考えている。しっかりと連携してやっていきたい。
2	令和8年度までの計画期間が終わった後は地域福祉計画と統合するのか。	現段階において統合を決定したわけではないが、福祉の上位計画である地域福祉計画の推進に資する内容であるとは考えている。現段階では統合の余地を残すために計画の終期を合わせている。
3	「学習支援事業」について、生活困窮者等だけが罪を犯してしまうというような見方にならないよう、書き方を工夫してほしい。裕福な家庭でも罪を犯してしまう可能性はある。学校にはスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどがいるので、教育委員会とはしっかりと連携してほしい。	来年度のネットワークにも小学校長会・中学校長会に参加いただく予定。しっかりと連携協力してやっていきたい。
4	他市でも事例があるように、自治体で直接出所者や保護観察中の方を直接採用される仕組みができないか。そういった仕組みがあると非常に助かる。そういった議論は市の担当課と行ったか。	他市のそういった事例は承知している。今回の計画では既存事業にとどまっているが、内部的には課長同士で総務部との協議の場は持った。そういったことも含めてネットワークの中で協議したい。
5	第1回の策定委員会の会議において保護司会の会長から「保護観察につながらない満期出所者」が計画で救われるようになると要望があったが、その部分が弱いと感じる。どう考えているか。	満期出所者への支援が課題であるという認識は持っている。県の事業にはさーくるも参加しているが、そここの網もすり抜けてしまうというケースもあると思う。そこは課題として、ネットワークでも協議したい。
6	計画全体として、色々なデータ分析と現状についてはよくわかったが、目標が掲げられておらず、これが計画なのかという印象をもった。まずは既存事業を掲載し、3年間を使ってしっかりした計画を作っていくということか。	今回は既存事業を掲載したが、一事業として再犯の防止につながるものもあるとは捉えている。今後の新規事業等はネットワークの中で議論したい。また、計画の策定により府内で再犯防止の観点を意識付けをする効果もあると考えている。また、市の取組を市民に知っていただくという意味合いもある。
7	計画の所管としては福祉政策課だが、府内でいろいろな連携する必要がある。個々の事業を見ても改善してほしいものはある。例えば一時生活支援事業。現状2部屋しかない。こういったところを増やしてほしい。これは要望。	要望として承知。
8	市営住宅は優先的に入れるのか。そうじゃないとすると、計画に掲載した意義は。	原則としては他の方と同様抽選。即時性という観点では厳しいと考えるが、入居したい方もいると思うので、紹介しておく必要があるとは考えている。
9	「地域社会の保健医療機関等につなげるための支援が必要」とあるが、事業例に医療機関が載っていない。せっかくつなげると言っているのに、保健所の相談窓口など載せられないか。ダルクは船橋がないが、例えば「県への相談」など入れられないか。（要望）	現状としては直接的な事業が存在しないため、掲載はしていない。
10	事業例について、再犯防止への関連性や内容に応じて、掲載順を変えるなど工夫してほしい。	一部事業例の掲載順を変更
11	ネットワークのイメージ図の中で、医療関係機関はどこに入るのか。	「関係団体等」に含まれる。多くの団体が含まれるので全てを記載はできない。具体的には、船橋市ソーシャルワーカー連絡協議会のほか、千葉県精神保健福祉士協会や千葉県作業療法士会などへの参加要請を検討している。